

長岡市障害者生活実態調査

長岡市では、平成30年3月に「長岡市障害者基本計画・障害福祉計画、障害児福祉計画」をつくり、障害者施策を進めてしてきましたが、来年度、計画の見直しを行います。

この見直しにあたり、基礎資料とするため、「長岡市障害者生活実態調査」を行います。

この調査票は、18歳以上65歳未満で精神障害者保健福祉手帳をお持ちのすべての方にお送りいたしました。

今回の調査で使用した個人情報は、長岡市個人情報保護条例に基づく適正な取り扱いを行います。

また、調査票は無記名となっており、調査結果は、計画の見直しのためだけに利用するもので、調査目的以外に用いることはありません。

皆様のご意見やご要望を長岡市の福祉施策に生かすための大切な調査ですので、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年9月 長岡市

ご記入にあたって

- ・調査票の中の「あなた」とは、障害のあるご本人のことです。
- ・ご本人が記入もしくは回答の難しい場合は、ご家族の方などがご本人のお考えやお気持ちを記入してください。
- ・令和元年8月1日現在の状況についてお答えください。

調査票は同封の返信用封筒に入れて、10月7日（月曜日）までに郵送してください。

封筒には、切手をはる必要も、住所・名前を書く必要もありません。

<問い合わせ先> 〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
長岡市福祉保健部 福祉総務課
電 話 (0258) 39-2371(直通)
ファックス (0258) 39-2275
電子メール fukushi@city.nagaoka.lg.jp

問1	この調査票の回答者はどなたですか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
----	--

- 1. 本人
- 2. 本人が答え、家族・施設職員などが記入する
- 3. 家族などが代わって答える
- 4. 施設職員が代わって答える
- 5. その他（ ）

問2	あなたの性別はどちらですか。 <u>どちらか1つ</u> の番号に○をつけてください。
----	---

- 1. 男性
- 2. 女性

問3	あなたの年齢はどれにあてはまりますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
----	--

- 1. 10歳代
- 2. 20歳代
- 3. 30歳代
- 4. 40歳代
- 5. 50歳代
- 6. 60歳代

問4	あなたの精神障害者保健福祉手帳の等級は次のどれですか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
----	--

- 1. 1級
- 2. 2級
- 3. 3級

問5	あなたは精神障害者保健福祉手帳のほかに障害者手帳の交付を受けていますか。 あてはまる番号 <u>すべてに</u> ○をつけてください。
----	--

- 1. 身体障害者手帳
- 2. 療育手帳
- 3. ほかの手帳は持っていない

(2)	あなたは今後、昼間どのようなサービスや支援が必要ですか。あてはまる番号 <u>すべてに</u> ○をつけてください。
-----	--

自宅や外出先で利用するサービスや支援	1	ホームヘルパーに入浴や排せつなどの身体介護をしてもらいたい
	2	ホームヘルパーに掃除・洗濯・調理・買い物などの家事を支援してもらいたい
	3	出かけるときに、ガイドヘルパーに付き添ってもらいたい
	4	自宅で訪問入浴サービスを利用したい
施設などに通って利用するサービスや支援	5	介護をしてくれる家族などが病気や用事があるときや休養のため、短期間、施設に入所したい
	6	施設に通って、生活するための訓練を受けたい
	7	介護が必要なので、施設に通って、入浴や排せつ、食事の介護などを受けたい
	8	将来就職したいので、施設に通って、技術や知識を身につけたい
	9	障害者施設などに通って、簡単な作業をしたり、社会との交流をしたい
	10	社会福祉センターなどに通って、レクリエーションや創作的活動などをしたい
	11	サービスや支援は必要ない

問 12	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、音楽や映画、絵画などの芸術・文化活動をしたり、見たり、聴いたりしていますか（趣味を含む）。</p> <p><u>どちらか1つの</u>番号に○をつけてください。「1. している」と答えた方は、その主な内容を1つお書きください。</p>
------	---

1. している ※主な内容 () →問 13 へ
2. していない →問 14 へ

問 18	あなたは現在、就労していますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
------	---

- 1. 1年以上継続して就労している → 問 19 へ
 - 2. 過去1年の間に、就労した → 問 20 へ
 - 3. 就労していないが、障害者施設等へ通所している
 - 4. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない
- } → 問 22 へ

問 19	<p>問 18 で、「1. 1年以上継続して就労している」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたが就労し続けている、または続けることができている理由は何ですか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
------	--

- 1. 仕事にやりがいがあるから
- 2. 仕事の内容が自分に合っているから
- 3. 勤務時間が合っているから
- 4. 職場の同僚との関係が良好だから
- 5. 職場に相談できる人がいるから
- 6. 給料や賃金が高いから
- 7. 生活のために働かなければならないから
- 8. その他 ()
- 9. 特にない

問 20	<p>問 18 で、「1. 1年以上継続して就労している」または「2. 過去1年の間に、就労した」と答えた方にお聞きします。</p> <p>どのような仕事をしていますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
------	---

- 1. 自営業
- 2. 家の仕事（家業）の手伝い
- 3. 内職
- 4. 会社や役所などの正社員・正規職員、会社役員
- 5. 会社や役所などの臨時職員・派遣社員・パート・アルバイト
- 6. その他 ()

問 21	<p>問 18 で、「1. 1年以上継続して就労している」または「2. 過去1年の間に、就労した」と答えた方にお聞きします。</p> <p>仕事をする上で困っていることはありますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
------	---

1. 正社員として雇ってもらえない
 2. 給料や賃金が少ない
 3. 仕事の内容が自分に合わない
 4. 仕事の時間が長すぎる
 5. 通勤が不便
 6. 職場の人の理解がない
 7. 職場に相談できる人がいない
 8. 職場の人とコミュニケーションが取れない
 9. トイレなどの設備がバリアフリー化されていない
 10. その他 ()
 11. 特に困っていない
- } → 問 25 へ

問 22	<p>問 18 で、「3. 就労していないが、障害者施設等へ通所している」または「4. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>就労したいと思えますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
------	---

1. 就労したい
 2. 就労したいができない
 3. 就労したくない
- } → 問 23 へ
→ 問 24 へ

問 23	<p>問 22 で、「1. 就労したい」と答えた方にお聞きします。</p> <p>どのような内容の仕事をしたいと思いますか。最もあてはまる番号に<u>1つ</u>だけ○をつけてください。</p>
------	--

1. 農業、林業、漁業
2. 一般事務
3. 営業、販売
4. あんまマッサージ、はり、きゅう
5. 専門的、技術的職業
6. 清掃業
7. サービス業
(調理人、接客、ビルや駐車場などの管理人、警備員など)
8. 生産工程 (部品組み立てや仕分け作業、採掘・製造・建設作業、運輸・通信など)
9. その他 ()

→ 問 25 へ

問 24	<p>問 22 で、「2. 就労したいができない」または「3. 就労したくない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>就労したいができない、またはしたくない理由は何ですか。最もあてはまる番号に<u>1つ</u>だけ○をつけてください。</p>
------	--

1. 希望の職種がないから
2. 通勤手段がない、通勤が困難だから
3. 給料や賃金が安いから
4. 職場環境が悪いから
5. 家庭の事情 (家事、結婚、育児、就学など) があるから
6. 働く必要がないから
7. 働く自信がないから (年齢や体力的な理由を含む)
8. 障害が重いから
9. その他 ()

問 25	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>就労するために必要なことは何だと思えますか。最もあてはまる番号に<u>1</u>つだけ○をつけてください。</p>
------	--

1. ハローワークなどの職業訓練
2. 職業相談・職業紹介
3. 職場への送迎、通勤費用の助成
4. 自分の能力に合った仕事や勤務体制
5. 職場の人の理解、手助けが得られる環境
6. 会社内の設備のバリアフリー化
7. 職業訓練をする障害者施設を増やすこと
8. その他 ()

問 26	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、入院や通院をしていますか。あてはまる番号に<u>1</u>つだけ○をつけてください。</p>
------	--

1. 通院している → 問 27 へ
 2. 入院していて、いつ退院できるかわからない
 3. 入院しているが、体調や生活環境がよければ退院したい
 4. 入院しているが、住む場所さえ見つければ、すぐにでも退院したい
 5. 入院も通院もしていない
 6. その他 ()
- } → 問 28 へ

問 27	<p>問 26 で、「1. 通院している」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらい医療機関に通院していますか。あてはまる番号に<u>1</u>つだけ○をつけてください。</p>
------	--

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. 不定期

問 28	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらい外出していますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。(※ここでいう外出とは、現在暮らしている場所から外に出ることです。)</p>
------	---

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. まったく外出しない

問 29	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>外出するときに困っていることはありますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
------	--

1. バスや電車に乗ることができない
2. 交通手段がない
3. 交通手段の運賃が高い
4. 段差解消などのバリアフリー化がされていない
5. 発作、パニック、突然のハプニング等があり不安
6. 利用したい施設が送迎サービスをしていない
7. 外出する際に介助してくれる人がいない
8. 他人の目が気になる
9. 他人に気兼ねなく使える外出手段がない
10. 手話通訳者などがいないと、意思疎通ができない
11. その他 ()
12. 特に困っていない

★ 次の表をご覧になってから、後の質問にお答えください。

相談窓口	内容
障害者相談支援センター 相談支援センターふかさわ 障がい者支援センターあさひ 越路ハイム地域生活支援センター 地域生活支援センターサンスマイル 障害者相談支援センターとちお	地域における生活の中でのさまざまな相談や福祉サービスの紹介や手続きの手伝いなどを行います。
障害者地域生活支援センター 長岡療育園	生活全般に関する相談を受け、助言や福祉サービス等の情報提供を行います。
障がい者就業・生活支援センター 障がい者就業・生活支援センターこしじ	就労面全般にわたる支援や日常生活上の支援を行います。
身体障害者相談員・知的障害者相談員	医療、補助具、生活、身の上、税金などの相談を受けます。

問 30	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは上記のような相談窓口があることを知っていましたか。 <u>どちらか1つの番号に○をつけてください。</u></p>
------	--

1. 知っていた → 問 31 へ
2. 知らなかった → 問 33 へ

問 31	<p>問 30 で、「1. 知っていた」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは、困ったことや悩みごとを上記のような相談窓口にご相談したことがありますか。 <u>どちらか1つの番号に○をつけてください。</u></p>
------	---

1. 相談したことがある → 問 33 へ
2. 相談したことがない → 問 32 へ

問 32	<p>問 31 で、「2. 相談したことがない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>相談したことがない理由は何ですか。最もあてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
------	--

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
3. 相談窓口で相談したことを周囲に知られてしまうことが心配
4. 相談窓口の職員が信用できない
5. 相談することがない
6. その他 ()

問 33	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたが、災害が発生したときに困ることや心配なことは何ですか。最もあてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
------	---

1. 避難場所を知らない
2. 避難場所まで行けない
3. 緊急時に助けてくれる人がいない
4. 緊急時に情報を得る手段がない
5. 避難場所で必要なケアが受けられるか不安
(生活上の介助や医療・服薬など)
6. その他 ()

問 34	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
------	---

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. 婚姻・出産・子育ての場面
10. その他 ()
11. 差別を感じたことはない

問 35	すべての方にお聞きします。 あなたが、障害のある人への差別を解消するために必要と考えることは何ですか。最もあてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
------	--

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他 ()

○ 障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

